

英雄騎士

メス随方

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止



ミオソテイス王国

祖国に忠誠を誓う
英雄騎士
シルヴァチカ・アルペストリス(18)

彼は先の戦いで数々の
武勲を立てた

最愛の
アルカネット姫との
挙式が迫ったある時

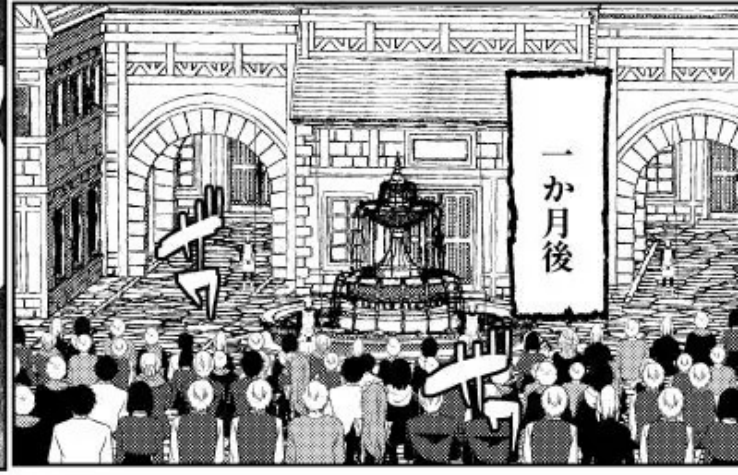
シルヴァチカは
投獄されてしまう

かねてより
彼を疎ましく思っていた
ラフレイス卿の謀略であった





これより淫蕩騎士
シルヴァチカ・
アルペストリスの
公開尋問を行う!



一月後



あの女が
シルヴァチカ様
だということか?



シルヴァチカ様が
罪人だなんて…

こうして我々が
無事生きてられるのも
シルヴァチカ様の
活躍のおかげだろうに



何かの間違いだらう
この目で
確かめるまでは…

なんだあの
奴隷女は?

いや
よく見たらチンポが
あるぞ!?



この私の眼を
見てくれ!



親愛なる国民よ!
あなた方を私は
信頼している!



これは冤罪である!
謀略によって私を
貶めようとし...

あの凛々しい顔は
やはり...

この演説は
シルヴァチ力様だ
間違いねえ



見てくれは醜態を
晒していようと

魂はミオソティスに
忠誠を誓う
騎士の誇り
そのものである!



やれ

はっ



なんだありやあ!?

ケツから
ぶつと
引つこ
イヤが
抜いた
つた
れて





見ただろう
諸君

民衆の前で！
不浄の穴を使い！
絶頂を晒す！

これが王国の恥
シルヴァチカ・
アルペストリスの
正体である！



夜な夜な
姦淫していたのだ！



ラフレイス…
貴様…っ

この罪人は
男色の色狂いだ！

憎き敵国
ギガンテアの捕虜達の
ペニスを物色し…



神に誓って
そのようなことは
していないっ！

お気に入りのお
ギガントアのチンポを
前にしても言えるのか

なんだありや!?
あんなの入れたら
ケツがぶつ壊れるぞ

ギガントア人の
チンポの噂は
聞いていたの

こんなものを
シルヴァチ力は
毎晩…!?

俺も殺されたく
ないんでね
頼むよ騎士様



うう…違う…
これはッ
私はなにも…!



見ろ
ギガンテアの
デカチンを
嗅いだだけで…

よだれ垂らして
やがるぞ

獣が発情
してるみてえだ!



ガキみてえな
チンポが
ピクピクして…

嘘だろ…
まさか本当に…



相当
仕込まれたんじゃ
ねえのか?

チンポ…
チンポ…

チンポ…
チンポ…



見よ！
罪人の肛門を！

これが下賤民のペニスを
ひと月の間休むことなく
望んで受け入れた
最低の性器である！

私はそんなことを
望んでいない！
皆、信じてくれっ！



俺だったら
恥ずかしくて
死んでるよ…

あんなになるまで
やるつてことは
シルヴァチ力様は
本当に…



グロいな

ひでえ肛門だ…





罪人の肉体に魔術師が
細工を施した

ペニスによって絶頂を
したら肉体に紋様が
浮かび上がるのだ!



そして
生殖機能は
完全に失われる

こんなものの種が
残ってしまったら
この国は終わるからなあ



望まぬ快楽で
絶頂するなど
有り得ない事!

さあ潔白を
証明してみせよ!



うおおお！
豪快にイキやがった

紋様が
刻まれたぞ！

シルヴァアチカ様は
本当にただの
変態だったんだ！

このままイキ続ければ
やがて全身が淫らな紋様
だらけになるだろう！



この淫売が!
俺たちのチンポも
物色してたのか!?



黙れ!
便器が!

ヒューン

ヒューン



これがシルヴァアチカ様の…
ずっと憧れてたのに!

ヒューン

ヒューン

ヒューン

ヒューン



畜生
気持ちいいッ!

裏切りマンロ
めっちゃ締まる……!

ヒューン

ヒューン

ヒューン

ヒューン

ヒューン



よくあんなの
やれるね男ども

穴ならなんでも
いいんでしょ

シルヴァチカの醜態は
国民の怒りや蔑みを
抱かせるのに十分な
ものであった

彼を助けようとする者
憐れむ者は現れなかつた
それ程の無様な絶頂姿を
晒し続けたのだ



淫紋全身に
広がってんな
気持ち悪

変態野郎が！

子孫よりもチンポで
気持ちよくなること
選びやがって

元婚約者アルカネット姫は
床に伏じていたが
ラフレイス卿の手厚い
看病により回復し
三人は結ばれた

アルベストリス一族は
シルヴァチカ存在を抹消

シルヴァチカは
「ゴミ豚便器」と新たに
ふさわしい名を付けられた

ゴミ豚便器(改名)享年28歳

死因 自身の体液による窒息

死の間際まで姦淫して
いたという
晩年は酷い体臭と
醜く変形した肉体に
興味を示すものは
少なくなっていた
その亡骸は剥製に加工され
卑猥な伝承と共に世界中に
知られる見世物となった
シルヴァチカといえ
ば
史上最悪の恥知らずの淫売
という共通認識が現在も
残り続けている



ミオソテイス
国立博物館にて剥製は
近年まで展示され続けて
いたが
「気味が悪い」
「歴史の恥である」
「子どもに見せたくない」といった意見が多く
聞かれるようになり
撤去された

引き取り手も無く
歴史的資料価値も
認められないことから
ゴミとして処分された
(客寄せのための展示
であったとされる)

シルヴァチカが謀略に
よって貶められた
祖国を愛する
気高き騎士であるという
事実もはや誰も
知る由も無いのである…

END



シルビア・アムステルダム(18)

英雄騎士



淫蕩騎士(冤罪)



**本書は18歳未満の方の閲覧・購入を禁じます。
内容に関してはフィクションであり、実在のものとは
一切関係がありません。
本書のWEBアップロード、無断転載を禁じます。**

Reproduction is prohibited.

発行者：兄が猿 たかし

発行日：2023/10/09

連絡先：shig240@gmail.com

サイト：<https://www.pixiv.net/member.php?id=390455>